

## 平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名	公共建築物修繕事務			事業コード	1329
担当課等	所属名	建設部 建築住宅課	担当係名		
	課長名	建設部 建築住宅課	担当者名	高橋淳三	電話番号

## 1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	信頼される質の高い行政	コード 8	施策	計画的で効率的な行政運営の推進	コード 2
	基本事業	計画行政の推進	コード 1	関連予算 費目名	一般会計 8款 5項 1目 建築設計監理業務(001-01)	
	特記事項					
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度			⇒ (開始年度 16年度～)		
事務事業の概要	公共建築物修繕工事の設計, 監理及び検査					
根拠法令等	公共工事の品質確保の促進に関する法律					
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
各所管課が行っていた市有建築物の修繕工事の設計等について, 迅速かつ適正な執行を図るため, 当課の業務として一元化した。						
この事務事業に対して関係者(市民, 議会, 事業対象者, 利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
市民や議会から, 既存建築物のリニューアルやバリアフリー化などが求められている。						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどうか。今後の見通しはどうか						
厳しい財政状況は今後も続くことが予想され, 新築工事と比較して, 既存建物の大規模改造工事や修繕工事は増加していく。						

## 2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を, 何を対象としているのか)	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 市有建築物の棟数	単位	棟
			B. 市有建築物の延床面積	単位	m <sup>2</sup>
			C. 修繕依頼件数(所管課から依頼があったもの)	単位	件
③手段 (事務事業の内容, やり方, 手順)	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 修繕実施件数(工事を実施したもの)	単位	件
			B. 上半期契約件数(上半期に契約を終えたもの)	単位	件
			C. 予算内設計件数(設計額が予算内に納まったもの)	単位	件
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 修繕実施率(修繕実施件数/修繕依頼件数) 【指標の性格: ○ 上げる ○ 下げる ● 維持する】	単位	%
			B. 早期契約実施率(上半期契約件数/修繕実施件数) 【指標の性格: ● 上げる ○ 下げる ○ 維持する】	単位	%
			C. 予算内設計実施率(予算内設計件数/修繕実施件数) 【指標の性格: ● 上げる ○ 下げる ○ 維持する】	単位	%
⑦結果 (上位基本事業の意図: 上位の基本事業にどのように貢献するか)	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	総合計画実施計画の達成率(事業費ベース)(単位: %)		



3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	① 施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由: 迅速かつ経済性を重視した修繕業務の実施は、計画的で効率的な行政運営につながる。
	② 公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	理由: ↳ 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input checked="" type="radio"/> 内部管理事務である <input type="radio"/> その他
	③ 対象の妥当性 対象の設定は現状のままでもいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	理由: 建物所管課からの依頼事務であるため、変更できない。
	④ 意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	理由: 建物所管課からの依頼事務であるため、変更できない。
有効性評価	⑤ 成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 向上余地がない	その内容: 費用対効果がさらに高まるよう、適正な設計に努める。
	⑥ 廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容: 公平性や経済性の確保が難しくなり、質の高い行政の実現に支障となるおそれがある。
	⑦ 類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 類似事業がある <input type="radio"/> 類似事業がない	事業名: 国や県でも同様の事務事業を行っている。  ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> できない  理由: 所管する建物が異なるため不可能である。
効率性評価	⑧ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 事業費がないため。
	⑨ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: これまでも業務の平準化や能率化に努めてきたところであり、これ以上の削減余地はない。
公平性評価	⑩ 受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 公平・公正である <input checked="" type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由:
	⑪ 費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 公平・公正である <input checked="" type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由:

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革／改善方向	<p>①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など)                  ※複数ある場合は、代替案その1、代替案その2とすること                  代替案その1:省エネやコスト削減のため、新技術(工法)の習得に努め、それを積極的に採用する。                  代替案その2:計画修繕を増やすことにより、建物の延命化とともに修繕費用の抑制を図る。</p> <p>②改革、改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか？ それをどう克服していきますか？                  (関連部門や全庁的な調整の必要性、トップへの要望も含む)</p> <p>既存建物を長期にわたって安全かつ快適に使用するためには、中長期的な計画による大規模修繕を行うことが不可欠である。しかし、そのための予算は限られているため、全庁的な調整のもと効率的な予算配分を行う必要がある。</p>
---------	---

5. 課長意見

一次評価	<p>(1)一次評価者としての評価結果</p> <p>① 必要性      ● 妥当              ○ 見直し余地あり                  :                  ② 有効性      ● 妥当              ○ 見直し余地あり                  :                  ③ 効率性      ○ 妥当              ● 見直し余地あり                  :                  ④ 公平性      ● 妥当              ○ 見直し余地あり                  :</p>	<p>(2)全体総括(振り返り, 反省点)</p> <p>中長期的な計画による大規模修繕が遅れている状況において、個々の対応では、限界となりつつあるので抜本的な対応が必要になってきている。</p>											
今後の方向性と改革改善案	<p>(3)今後の事務の方向性(改革改善案)</p> <table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 終了</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 継続</td> <td rowspan="2">→</td> <td><input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う</td> </tr> <tr> <td colspan="3"></td> <td><input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携</td> </tr> </table>		<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	→	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う				<input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携
<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	→	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)										
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止		<input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う										
			<input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携										
<p>方向付けの理由と改革改善の内容</p> <p>建物等の延命化を図るために個々の対応として早期発注に努めながら、省エネ等を勘案した大規模修繕の実現に向けて中長期計画の修正及び整合を再構築していくものとする。</p>													